

ロケーションジャパン大賞2014グランプリの受賞について

1 月 1 5 日、「ロケ地でもっと、ワクワクする旅！」を合言葉に、国内の映画・ドラマの舞台、ロケ地を応援する雑誌「ロケーションジャパン」が、その年一番人を動かし、まちの観光を活性化させた作品と地域を表彰するロケーションジャパン大賞の 2 0 1 4 グランプリに『映画「るろうに剣心 京都大火編／伝説の最期編」×滋賀県』が選ばれました。

記

1. ロケーションジャパン大賞

本賞は、株式会社 地域活性プランニングが発行する「ロケーションジャパン」誌（発行数：35,000 部。主な読者層：マスコミ、20～40 代女性。年 6 回発行）で発表されました。

ロケ地に観光客が訪れ、地域側が観光につなげる動きで永続的に町を盛り上げていく「ロケツーリズム」のモデルとして必要な、以下の 4 点に重点を置き評価・選定するものです。

- ①支持率…読者 2,000 名が、最も行きたくなった・行って楽しかったロケ地をアンケートで調査
- ②ロケ地の行楽度…ロケ地マップの有無、周辺の観光など、ロケ地で作品の世界観が楽しめるか
- ③ロケの支援度…ロケ支援組織の支援や住民の理解など、地元がどのくらいロケに協力したか
- ④地域の変化…ロケ地になったことでどれだけ人が訪れたか・経済効果があったか

《主な審査員》

観光庁観光資源課 ニューツーリズム推進官 水口幸司氏

北海道新聞 文化部 映画担当記者 塩野洋氏

プロデューサー兼コンサルタント／元キネマ旬報社 代表取締役 田中和彦氏

跡見学園女子大学 マネジメント学部 観光マネジメント学科 准教授 村上雅巳氏 ほか

2. 2014の受賞作品・ロケ地

ノミネート 16 作品を対象に、読者アンケート等を踏まえて審査され、次の作品・ロケ地が受賞

- ◎グランプリ 映画『るろうに剣心 京都大火編／伝説の最期編』×滋賀県
- 準グランプリ 大河ドラマ『軍師官兵衛』×兵庫県
- 準グランプリ 映画『ホットロード』×神奈川県藤沢市
- ・支持率部門賞 連続テレビ小説『花子とアン』×山梨県
- ・ 〃 ドラマ『孤独のグルメ season 4』×愛知県日間賀島
- ・行楽度部門賞 ドラマ『続・最後から二番目の恋』×神奈川県鎌倉市
- ・ 〃 映画『そのみにて光輝く』×北海道函館市
- ・ロケ支援度部門賞 映画『WOOD JOB～神去なあな日常～』×三重県津市
- ・地域の変化部門賞 映画『まほろ駅前狂騒曲』×東京都町田市
- ・特別賞 大分県×大河ドラマ『軍師官兵衛』・映画『蝸ノ記』・映画『永遠の 0』

3. 過去のグランプリ受賞作品・ロケ地

- 第 1 回 (2010) 大河ドラマ『龍馬伝』×高知県
- 第 2 回 (2011) 連続テレビ小説『おひさま』×長野県安曇野市
- 第 3 回 (2012) アニメ映画『おおかみこどもの雨と雪』×富山県上市町・立山町
- 第 4 回 (2013) 連続テレビ小説『あまちゃん』×岩手県久慈市